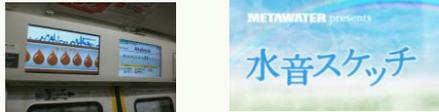


平成28年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 メタウォーター株式会社	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 濱 大介(CSR推進室 広報 IR部) TEL : 03-6853-7317 E-mail : hama-daisuke@metawater.co.jp
代表者氏名 代表取締役社長 木田 友康	
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

部門名 企業・団体等広報部門	事例名 メディアミックスによる下水道の価値を発信
-------------------	-----------------------------

事例の概要 (適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい)  
 業界のプレゼンスアップを通じた自社のプレゼンスアップを目的に、下水道インフラが身近で価値ある存在であることをメディアミックス手法で強力に発信。「見る」「聴く」「読む」「体験」を通じたPRで、幅広い層の市民に対し、自然に下水道への親しみ(興味)を喚起させ、下水インフラへの価値を理解してもらうきっかけ(入口)を作ることができた。

<p><b>広報</b></p> <p><b>テレビ</b></p> <p>震災で甚大な被害を受けた女川町の「復興」事業である「下水道施設建設」について、完成に至るまでの関係者の努力と苦労を紹介</p>  <p>東日本放送「よみがえる海の町」～排水処理施設建設に尽力した男達～</p> <p><b>新聞</b></p> <p>電気／燃料を生み出す下水道の価値を発信</p>  <p>川田水再生センター 燃料電池</p>	<p><b>宣伝</b></p> <p><b>トレインチャンネル・ラジオ</b></p> <p>電車内のビジョンやラジオ番組を通じて水への理解を促進</p>  <p>トレインチャンネル      ラジオ</p> <p><b>展示会</b></p> <p>子供向け展示を企画し下水道の価値を訴求</p>  <p>下水道展      エコプロダクツ展</p> <p><b>一般向け冊子を制作</b></p> <p>一般向けに上下水道の価値を伝える冊子を制作</p> <p>メタウォーターBOOK</p> 	<p><b>CSR</b></p> <p><b>早慶レガッタ</b></p> <p>下水道の価値を伝える学生ポートイベントに協賛。市民(学生)の下水道業界への認知向上に寄与</p>  <p><b>打ち水</b></p> <p>地域住民の方ともに再生水を利用して実施</p> 
---	--	---

エントリー事例の特徴 (施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います)  
 メディアミックスによる情報発信で、一般市民が下水道情報に継続的に触れる機会を創出しました。単発的な情報発信にみられる特定のターゲット層へのリーチではなく、大人から子供まで幅広い層への情報発信を実現したことで、下水道への親しみ(理解)の醸成に大きく貢献しました。

付属資料の提出	あり ・ <b>なし</b> (どちらかに○)
---------	-------------------------